



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2025年5月9日

上場会社名 株式会社ソルクシーズ 上場取引所 東
コード番号 4284 URL <https://www.solxyz.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 博紀
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 甲斐 素子 TEL 03-6722-5011
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	4,187	9.7	319	88.5	332	96.4	233	198.0
2024年12月期第1四半期	3,818	0.2	169	△46.2	169	△50.0	78	△74.9

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 238百万円 (94.2%) 2024年12月期第1四半期 122百万円 (△75.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	9.61	9.61
2024年12月期第1四半期	3.23	3.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	12,505	8,422	60.7	311.72
2024年12月期	12,270	8,506	62.4	314.51

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 7,585百万円 2024年12月期 7,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2025年12月期	—				
2025年12月期（予想）		0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,400	7.7	550	56.3	550	44.4	300	44.2	12.33
通期	17,000	6.0	1,200	30.4	1,200	24.7	700	24.6	28.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	26,820,594株	2024年12月期	26,820,594株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	2,485,472株	2024年12月期	2,485,932株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期 1 Q	24,334,852株	2024年12月期 1 Q	24,321,711株

(注)「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」は、株式給付信託(J-ESOP)制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、緩やかな回復基調を継続したものの、物価上昇や米国関税政策等の影響への懸念から、不安定な状態で推移しました。

国内IT投資については、生成AIの活用需要やデジタルトランスフォーメーション(DX)需要を中心に、概ね堅調に推移しました。

このような中、当社は長期・優良案件の受注と開発リソースの確保に努め、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比9.7%増の4,187百万円となりました。セグメント事業別の外部顧客への売上高の状況は、次の通りです。

- ・ソフトウェア開発事業は、クレジット、証券、その他産業向けが増収となり、株式会社エフの連結子会社化による売上寄与もあって、同14.4%増の3,320百万円となりました。
- ・コンサルティング事業は、自動車業界における旺盛なソフトウェア開発需要・リスクリング需要を背景に順調に推移し、同20.9%増の387百万円となりました。
- ・ソリューション事業は、クラウドサービス業務が増収となりましたが、自動車教習所向けソリューション売上の減少等により、同19.4%減の479百万円となりました。

損益面につきましては、株式会社エフの連結子会社化、自動車業界向けコンサルティング事業の好調、クラウドサービス業務における値上げ効果等により、売上総利益は同18.6%増の1,021百万円となりました。販売費及び一般管理費は株式会社エフの連結子会社化の影響により、同1.5%増の702百万円となりました。これらの結果、営業利益は同88.5%増の319百万円、経常利益は同96.4%増の332百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同198.0%増の233百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は8,191百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が増加したほか、商品及び製品が増加したことによるものであります。固定資産は4,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円増加いたしました。これは主に、投資事業組合への出資により投資有価証券が増加したほか、繰延税金資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は12,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ234百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,439百万円となり、前連結会計年度末に比べ404百万円増加いたしました。これは主に、金融機関からの資金調達により短期借入金が増加したほか、上半期の賞与引当金計上によるものであります。固定負債は642百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が減少したほか、退職給付に係る負債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は8,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ83百万円減少いたしました。これは主に、2024年12月期期末配当により利益剰余金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.7%（前連結会計年度末は62.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月10日の「2024年12月期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,727,651	4,752,039
売掛金及び契約資産	2,918,881	2,926,738
電子記録債権	55,678	41,315
商品及び製品	222,631	267,941
仕掛品	399	300
原材料及び貯蔵品	584	337
その他	205,678	203,119
貸倒引当金	△280	△275
流動資産合計	8,131,225	8,191,517
固定資産		
有形固定資産	608,335	599,441
無形固定資産		
のれん	165,463	155,888
ソフトウェア	1,198,011	1,209,315
その他	1,934	1,922
無形固定資産合計	1,365,409	1,367,125
投資その他の資産		
投資有価証券	1,068,385	1,123,432
繰延税金資産	624,179	734,894
その他	473,257	488,765
投資その他の資産合計	2,165,821	2,347,092
固定資産合計	4,139,566	4,313,660
資産合計	12,270,792	12,505,177

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	702,228	729,328
契約負債	344,510	365,967
短期借入金	760,000	1,110,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	172,940	145,740
未払法人税等	188,982	216,631
賞与引当金	53,172	259,019
受注損失引当金	1,224	37
その他	801,851	602,739
流動負債合計	3,034,908	3,439,463
固定負債		
社債	25,000	20,000
長期借入金	27,910	—
株式給付引当金	37,212	38,241
退職給付に係る負債	375,907	323,663
役員退職慰労引当金	245,133	243,067
その他	18,296	18,002
固定負債合計	729,459	642,975
負債合計	3,764,367	4,082,438
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	2,244,392	2,244,392
利益剰余金	4,416,764	4,356,862
自己株式	△718,110	△717,938
株主資本合計	7,437,545	7,377,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	254,275	245,623
為替換算調整勘定	△547	580
退職給付に係る調整累計額	△37,883	△38,242
その他の包括利益累計額合計	215,843	207,961
非支配株主持分	853,035	836,961
純資産合計	8,506,424	8,422,738
負債純資産合計	12,270,792	12,505,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	3,818,923	4,187,762
売上原価	2,958,111	3,166,448
売上総利益	860,811	1,021,313
販売費及び一般管理費		
役員報酬	123,646	137,453
給料及び手当	183,295	183,861
賞与引当金繰入額	38,498	43,471
法定福利費	42,840	44,621
株式給付引当金繰入額	297	333
退職給付費用	7,393	7,884
役員退職慰労引当金繰入額	5,918	5,683
地代家賃	21,226	19,510
支払手数料	86,891	83,622
のれん償却額	7,220	9,574
その他	174,292	166,135
販売費及び一般管理費合計	691,521	702,151
営業利益	169,289	319,162
営業外収益		
受取利息	4,043	5,207
デリバティブ評価益	4,770	—
投資事業組合運用益	—	2,831
補助金収入	6,582	7,587
その他	4,060	4,790
営業外収益合計	19,456	20,417
営業外費用		
支払利息	1,516	2,598
デリバティブ評価損	—	3,895
投資事業組合運用損	17,645	—
その他	80	104
営業外費用合計	19,242	6,598
経常利益	169,504	332,980
特別損失		
固定資産除却損	511	0
特別損失合計	511	0
税金等調整前四半期純利益	168,992	332,980
法人税、住民税及び事業税	159,267	193,750
法人税等調整額	△69,882	△106,739
法人税等合計	89,384	87,011
四半期純利益	79,607	245,969
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,153	12,198
親会社株主に帰属する四半期純利益	78,453	233,770

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	79,607	245,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44,184	△8,652
為替換算調整勘定	—	1,533
退職給付に係る調整額	△1,010	△358
その他の包括利益合計	43,173	△7,477
四半期包括利益	122,781	238,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,627	225,888
非支配株主に係る四半期包括利益	1,153	12,603

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	コンサルティング 事業	ソリューション 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	2,903,454	320,714	594,754	3,818,923	—	3,818,923
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,903,454	320,714	594,754	3,818,923	—	3,818,923
セグメント間の内部売上 高又は振替高	32,539	9,272	80,300	122,112	△122,112	—
計	2,935,993	329,987	675,054	3,941,035	△122,112	3,818,923
セグメント利益又は 損失(△)	178,222	△2,055	△121,831	54,335	114,954	169,289

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去122,112千円、のれんの償却額△7,158千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	コンサルティング 事業	ソリューション 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる 収益	3,320,285	387,895	479,580	4,187,762	—	4,187,762
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,320,285	387,895	479,580	4,187,762	—	4,187,762
セグメント間の内部売上 高又は振替高	245,643	9,261	76,800	331,705	△331,705	—
計	3,565,929	397,156	556,380	4,519,467	△331,705	4,187,762
セグメント利益又は 損失(△)	184,914	35,545	△223,428	△2,968	322,130	319,162

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去331,705千円、のれんの償却額△9,574千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	96,949千円	101,636千円
のれんの償却額	7,220千円	9,574千円